

## 東京都医学総合研究所 人対象研究に係る公開事項

研究課題	名称	前頭側頭葉変性症（Frontotemporal lobar degeneration : FTLD）の神経画像を用いた動的神経病理研究
	目的	4大認知症の一つであるFTLDは、バイオマーカーや病態機序はいまだ明らかになっていない。本研究では、FTLDの神経病理学的研究によって得られた病変領域をベースに、実際の患者脳を神経画像によって経時的に評価し、神経回路において病変がどのように進展していくのか、を探索する。MRIに加え、拡散テンソル画像を用いて画像解析を行い、変性蛋白の進展を微視的に検証する。一部の剖検脳に対しては遺伝子解析を行い、治療標的となりうる分子を同定する。
	実施期間	承認の日から2026年10月07日まで
研究責任者 （試料・情報の管理責任者）	職・氏名	東京都医学総合研究所 長谷川 成人
	連絡先	156-8506 東京都世田谷区上北沢2-1-6 東京都医学総合研究所 Tel : 03-5316-3100 E-mail : hasegawa-ms@igakuken.or.jp
研究対象者		FTLDの臨床病理診断基準を満たす症例およびADなど主要な変性疾患の臨床病理診断基準を満たさない正常高齢者
試料・情報	取得の方法	共同研究先で匿名化された臨床情報・神経画像、パラフィン固定標本、凍結脳試料を入手する
	利用目的及び利用方法	変性蛋白の進展を検証するため、FTLD患者の臨床症候および神経画像の評価、また、既に得られた死後脳標本の神経病理学的解析、生化学的解析を行う。
試料・情報の他機関への提供の有無		あり
「あり」の場合：機関の名称及びその長の氏名		都立松沢病院精神科（大島健一）筑波大学精神科（新井哲明）、東京慈恵医科大学精神医学講座（品川俊一郎）、新潟大学脳研究所生命科学リソース研究センター（宮下哲典）、浅香山病院精神科（釜江和恵）
利用し、又は提供する試料・情報の項目		匿名化された臨床情報・神経画像、パラフィン固定標本、凍結脳試料
利用する者の範囲	研究機関	東京都立松沢病院精神科
	研究責任者	大島健一
	研究機関	筑波大学精神科
	研究責任者	新井哲明
	研究機関	東京慈恵医科大学精神医学講座
	研究責任者	品川俊一郎
	研究機関	新潟大学脳研究所生命科学リソース研究センター
	研究責任者	宮下哲典
	研究機関	浅香山病院精神科
研究責任者	繁信（釜江）和恵	
利用又は提供の停止		研究対象者又はその代理人の求めに応じて、研究対象者が識別される試料情報の利用又は他の研究機関への提供を停止します。
（受付方法）	郵送	156-8506 東京都世田谷区上北沢2-1-6 東京都医学総合研究所 認知症プロジェクト 長谷川 成人
	メール送信	<a href="mailto:hasegawa-ms@igakuken.or.jp">hasegawa-ms@igakuken.or.jp</a>
	研究所窓口	156-8506 東京都世田谷区上北沢2-1-6 東京都医学総合研究所
	電話	03-5316-3100
研究計画書等の入手又は閲覧		研究対象者又はその代理人の方は、他の研究対象者等の個人情報及び知的財産の保護等に支障がない範囲内に限り、研究計画書及び研究の方法に関する資料を入手又は閲覧することができます。
（入手・閲覧の方法）		本課題の研究責任者（長谷川 成人）あてにお問合せください
個人情報の開示手続及び手数料の額		「公益財団法人東京都医学総合研究所個人情報の保護に関する規程」の定めるところによります。
研究対象者等及びその関係者からの相談等への対応		本課題の研究責任者（長谷川 成人）あてにお問合せください。